

平成23年

2月号

(554号)



広報

かねやま



小栗山地区歳の神 (記事 2 ページ)

守りたい伝統行事



歳の神を作る地区の人たち

過疎化が進み、長く継承されてきた伝統行事が休止している地区もあります。そんな中で行われている行事と、子どもたちが体験した行事をお伝えします。

歳の神

家内安全・無病息災・五穀豊穡・厄除けなどを祈願する火祭り、1月15日に行うとされています。

炎が盛んに燃えると豊年だと縁起をかつぎ、その火に腹を当てるとその年は病氣にかからないとされています。

小栗山地区の歳の神は、1月15日、こどもの広場で開かれました。当日の朝に山から木を切り出し、各家から出されたワラや豆がら、しめ縄、古

いお札などを使い高さ6メートルほどの歳の神が完成しました。午後7時に年男の栗田梅男さんが点火し、歳の神は勢いよく燃え上がりました。約30名が集まり、持参したもちやするめなどを焼いたものを食べて、家内安全や無病息災を願いました。参加者は「地区の高齢化が進み準備がとて大変だが、長く続いてきた行事なのでこれからも続けて欲しい」と話しました。また、町内の他の地区でも歳の神が開かれ、家内安全や五穀豊穡を祈願しました。

地域を理解する心を育てる

星 幸雄 教育長

昔から続く伝統行事を知っている人も少なくなり、引き継いでいくことも困難な状況にあります。子どもたちにも学校や公民館事業でできるだけ、このような行事を体験させる機会を作っています。

しかし、行事のかたちだけを体験させるだけでは意味がありません。どうしてこの行事をするのか、そういった精神や意義を引き継ぐことも大切です。

それが地域の歴史や文化を大切に思う心を育み、地域に目を向け理解することにつながると考えています。

だんご挿し

農作物の豊穰を祈る行事であり、1月14日に行うとされています。

農作物が豊かに実った情景を形に表したもので、だんごは稲穂の象徴と考えられています。

金小ゆうがたクラブでは1月14日に、開発センターで小正月の伝統行事だんご挿しを体験しました。14名の児童は、担当者から説明を受けてから、白や赤カボチャなどで色づけしただんごを一つ一つ丸めて茹でていきました。茹で上がっただんごの半分は木に挿していき、残りの半分はきなこやしょうゆをつけて自分たちで味わいました。

児童たちはだんごを丁寧に挿していき、10分ほどすると木には白や黄色、緑のだんごが実り、五穀豊穰と子どもたちの健やかな成長を祈りました。

初天神

学問の神様菅原道真公の命日にあたる25日は、天神祭です。

特に1月は年明け最初の天神祭なので初天神と呼ばれています。

町内では唯一、菅原道真公をまつる西谷地区の菅原神社では、1月25日に初天神を開いています。



丁寧にだんごを挿す児童たち



家内安全を祈願する参加者

今日は一緒に皆さんの幸せを祈りたいと思います」とあいさつしました。神事が行われ、住民たちは一年間の家内安全や無病息災を祈願しました。

以前は、この前後の日に地区の子どもたちが家に集まり天神講を開き、食事をごちそうになったり遊んだりして学問の向上を願いましたが、現在は子どもの減少により開かれていません。

菅原神社には、西谷地区や隣接する本名地区、川口地区に加えて三島町などの子どもたちの、学問の向上を祈願した書き初めが奉納されています。

節分

立春は再び春が巡ってきたことを示し、冬から春へ節を分ける日から節分といえます。

季節の変わり目には災いが起きると考えられているため、節分には豆をまき鬼（厄）を追い払うとされています。



豆まきする子どもたち

横田保育所では2月3日に豆まきを体験しました。子どもたちは、保育士から節分のいわれを聞き、おゆうぎしつなどで「鬼は外、福は内」と大きな声で豆を

百万遍

災厄や病気を除けるための念仏供養です。大数珠を持ち一つの輪になって立ち、数珠を右回しに回しながら「なんまいだ、なんまいだ」と繰り返します。数珠が自分のところに来ると頭上にかざして2、3周すると次の家で同じことをします。

以前は子どもが主体でしたが、現在では中川地区などで大人によって行われています。

まいて泣き虫鬼や弱虫鬼、いじめっ子鬼を退治しました。



平成15年の大志地区の百万遍



新春の一服を味わう参加者

見事なお点前を披露 新春の一服を味わう

平成23年初釜茶会が1月9日、ゆうゆう館で開かれました。これは、茶の湯窓月会（渡辺ハツ代表）が主催したものです。薄茶席2席が設けられ、約50名が会員のたてた新春の一服と福寿草を模した菓子を味わいました。

参加者は、茶碗や今年のえとであるウサギの飾りなどを鑑賞し、新春の華やいだ雰囲気を感じていました。

農作物への被害を懸念 ニホンジカ2頭を 仕留める

金山町猟友会が1月8日、本名地区風来沢で体長1.5メートルほどのニホンジカ2頭を仕留めました。

猟友会の五ノ井清二さん（小栗山）は「昨年はクマによる農作物への被害が問題になったが、今年はシカによる被害も出てくるのではないかと話し、畑に電気柵を設置するなどして被害を予防することの大切さを訴えました。



本名地区で仕留められたニホンジカ



1年間の交通安全を祈願

ひとりひとりの注意が大切 1年間の交通安全を願う

交通安全祈願祭が1月19日、川口の熊野神社で開かれました。これは、金山町交通対策協議会が主催したもので関係者27名が出席しました。

神事が行われ、町長や長谷川盛雄町議会議長などが玉ぐしを捧げ、交通安全を祈願しました。町は昨年12月21日に交通事故死者ゼロ1500日を達成しており、更なる記録の継続が望まれます。

め おとだき 「女男滝」と命名 金山産のどぶろくが完成

奥会津金山谷どぶろく特区で初めてとなるどぶろくが1月2日に完成しました。

生産者の菅家一雄さん（滝沢）は「仕込む日数や気温などで出来上がりが変わります。その加減が難しいのでこれからも勉強です。どぶろくを飲んだお客さんには、おいしいと言ってもらいました」と話し笑顔を見せました。

◎問い合わせ…民宿 松の湯

☎56-4215



女男滝の完成を喜ぶ菅家さん



丁寧な指導でレベルアップ

丁寧な指導を受けて 確実なレベルアップ

町民スキー・スノーボード教室が1月23日、フェアリーランドかねやまスキー場で開かれ、小学生から大人まで28名が参加しました。

金山スキー学校の渡部知一校長が「少し難しいコースに挑戦してレベルアップを図ってください」とあいさつし、参加者は3、4名のグループに分かれて金山スキー学校指導員の丁寧な指導のもと個人の技術向上を図りました。



金山産の漆を使った食器作り

金山産の漆を使い 食器作りを楽しむ

拭き漆工芸教室が1月27日、開発センターで開かれました。この教室は、県の森林環境交付金を利用したもので今年で2回目です。

講師の大竹信一さん（山人）が「拭き漆には日本産の漆が一番です」と説明し、参加者は、はしやお椀、持参した茶びつなどのやすりがけや漆を塗って拭く作業をしました。この教室は6回にわたり開かれる予定で、参加者は世界に1つだけの食器作りを楽しんでいます。

先人の知恵を学び ほうきを作る

よこたふれあい教室のほうき作りは1月19日、横田公民館で行われました。

児童たちは、去年の6月にほうき草の種をまいて、その後の除草や自分の背丈よりも高く成長したほうき草の刈り取り、天日干しなど、ほうきが出来上がるまでの一連の作業を体験しました。この日は、地区の人たちの助けを借りながらほうき作りに取り組み、一人一人個性豊かなほうきを完成させました。



ほうきの完成を喜ぶ児童たち

心温まる善意 アンパンマンからおもちゃが届く

1月22日、川口保育所の玄関に「アンパンマンより」と書かれた紙袋が置かれているのを保育士がを見つけました。

袋の中には屋内用のおもちゃとお菓子が入っており、1月24日に保育士からプレゼントのことを聞いた子どもたちは「アンパンマンありがとう」と大喜びし、早速プレゼントされたおもちゃで仲良く遊んでいました。



プレゼントで元気に遊ぶ子どもたち

お知らせ

今月の納税

- 国民健康保険税
- 後期高齢者医療保険料
- 介護保険料
- 水道使用料
- 保育料

2月分 2月分 6月期 7月期 6月期

納期限
2月28日まで
納め忘れにご注意ください

表彰

日本民藝協会賞



受賞を喜ぶ諏佐さん

このほど開かれた平成22年度日本民藝館展で、諏佐信平さん（大塩）の「マタタビ平箒」が、全国から出品された1416点の応募作品の中から日本民藝協会賞を受賞しました。

諏佐さんは「実感はわかりません。金山のマタタビ細工は自慢できるものです。自分が良いと思う技術は全

案内

軽自動車の登録・抹消

軽自動車税は4月1日現在でオートバイや農耕車、軽四輪などを所有する方に課税されます。

廃車や譲渡などで実際に使用していない車両でも、3月末までに手続きをしないと登録者に納税義務が発生します。税務係と横田出張所で手続きできますので、標識（ナンバープレート）と印鑑を持参して、早めにご手続きしましょう。

なお、排気量250cc以上のオートバイや軽四輪は最寄りの販売店や整備工場などにご相談ください。

問い合わせ：税務係

☎ 54-5121

田畑の賃借料

昨年1年間に、金山町で賃貸借契約が締結された田畑10アール（1反歩）当たりの賃借料の平均値は次のとおりです。

▼田（水稲）の部

- ・基盤整備区域9200円（データ数107）
- ・未整備区域 8600円（データ数7）

▼畑の部

- ・基盤整備区域5000円（データ数7）
- ・未整備区域 賃借なし

問い合わせ

金山町農業委員会

☎ 54-5321

接種費用を全額助成

町では、次の予防接種に対して費用の全額助成を行います。今回の予防接種は任意接種であり、希望者が実施するものです。

ワクチンの種類	接種対象者	接種回数
子宮頸がん予防（HPV）	中学校1年生から高校1年生の女子	3回
ヒブ（インフルエンザ菌b型）	生後2か月から4歳以下の乳幼児	1～3回
小児用肺炎球菌	生後2か月から4歳以下の乳幼児	1～3回

予防接種を希望される方は事前に必ず連絡をお願いします。

◎連絡先：保健医療係
☎ 54-5135

これからの予定

★2月★

- 16日（水）
運転免許更新
- 午前9時～開発センター
- 17日（木）
膝腰痛予防教室
- 午前9時30分～ ゆつゆつ館

▼18日（金）

- 乳幼児・1.6歳児・2歳児健診
- 午後1時～ ゆつゆつ館

▼20日（日）

- 第33回会津かねやま雪まつり
- 午前9時～ 中川グラウンド他

★3月★

▼3日（木）

- リハビリ教室
- 午前9時～ ゆつゆつ館

▼5日（土）

- 文化協会総合発表会
- 午前10時～ 御神楽館

▼10日（木）

- 膝腰痛予防教室
- 午前9時30分～ ゆつゆつ館

- 行政相談
- 午前10時～ 金山町役場

春季全国火災予防週間

▶期間 3月1日（火）から7日（月）まで
消したかな あなたを守る 合言葉

稲作の栽培講習会

町では、肥料や農薬などの経費が増加する中での稲作の栽培技術の向上を目的とした講習会を開催します。

日時

2月25日(金)午後1時～

場所

横田公民館

講師

- ・菅家文左衛門さん
- ・小林 弥一さん

◎問い合わせ：農林観光係

☎ 54-5321

高齢運転者標識

2月1日からもみじマークからデザインが変更になりました。表示は70歳以上の運転者の努力義務で、交通安全協会(警察署内)などで販売しています。

なお、変更前の標識も当面は利用可能です。

◎問い合わせ

金山町交通対策協議会

☎ 54-5215



新しくなった標識

注 意

インフルエンザが猛威

全国各地でインフルエンザが大流行し、町内でも患者が発生しています。次のことに注意して感染予防に努めましょう。

▼注意点

- ・手洗いやうがいと丁寧にする
- ・こまめに水分補給をして体の脱水を防ぐ
- ・室内の乾燥を防ぐ
- ・外出するときはマスクを着用する
- ・十分な睡眠をとる
- ・バランスの良い食事をする

◎問い合わせ：保健医療係

☎ 54-5135

サル被害に対策

昨年12月頃から滝沢地区と大塩地区でニホンザルの群れが出没しています。被害を防止するための座談会を次のとおり開催します。

▼日時・場所

2月21日(月)

午前10時～ 大塩集会所
午後2時～ 滝沢集会所
また、次のことに注意して被害を防ぎましょう。

▼予防法

- ・花火などで追い払い集落から遠くに追い上げる
- ・エサになるものを近くに置かない
- ・戸締まりをしつかりして家に入れない

◎問い合わせ：農林観光係

☎ 54-5321

募 集

地域づくり応援事業

あいづふるさと市町村圏協議会は、地域づくりや人づくりなどを積極的に実践する団体を支援するため、ソフト事業を対象とした補助金を交付します。

▼募集期間

2月21日(月)から
3月14日(月)まで

▼補助金額

最大70万円(補助対象経費の3分の2)

▼対象事業

- ・広域的な波及効果がある事業
- ・地域の特色や特徴を出した事業
- ・地域間交流につながる事業など

◎問い合わせ：政策財政係

☎ 54-5222

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

- 埼玉県宮代町の齋藤孝博さんから5万円

豪雪に対する寄付金

- 東京都町田市の匿名希望の方から豪雪対策に充てて欲しいと3万円の寄付がありました。

福島県最低賃金が改正

福島県最低賃金は常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず県内の事業場働く全ての労働者に適用されます。

最低賃金件名		1時間の最低賃金額
福島県最低賃金(下記5産業を除く)		657円
産業別最低賃金	非鉄金属製造業	768円
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	723円
	輸送用機械器具製造業	757円
	計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業	756円
	自動車小売業	753円

エゴマの栽培講習会

奥会津金山エゴマの会では、エゴマ栽培の魅力を伝える講習会を開催します。

▶日時・場所

- ・2月22日(火) 午前10時～横田公民館
- ・2月24日(木) 午前10時～ゆうゆう館
午後1時30分～開発センター

◎問い合わせ…奥会津金山エゴマの会

☎ 54-2698

防災行政情報受信機の使い方

町内全域で防災行政情報受信機(音声告知機)の設置がほぼ終了しましたので、使用方法などをお知らせします。

また、告知機から雑音がある場合は、ラジオのスイッチが入っていることがありますのでラジオを停止してください。

各部の名称と使い方

①電源灯(緑色)

通常は、緑色に点灯します。点滅時は、電池の消耗が電池が入っていません。

②一般放送灯(黄色)

一般放送時に点灯します。点滅時は、告知機までのどこかで断線があります。

③再生スイッチ(緑色)

録音された放送を過去5回までさかのぼって聞くことができます。未再生メッセージが有る場合は、点灯しています。

再生時には④にメッセー
ジ数が表示されます。途中で
停止したい場合は、再度
スイッチを押します。停止
後スイッチを押すと次のメ
ッセージを再生します。



設置が進む音声告知機

④が消灯していてもメッセージは残っていますので繰り返し聞くことができます。

④多機能表示灯

再生中の録音メッセージ数を点滅表示します。ラジオを視聴中は、チャンネルを表示します。0表示が出た場合は、告知機の故障です。そので役場に連絡をください。告知機を交換します。

⑤ラジオ

スイッチを押すとラジオとして使うことができます。ただし、NHKFMを電波として受信できる地域に限ります。約2秒押し続けると停止します。

⑥ボリューム

左に回すと音量が小さくなり、右に回すと音量が大きくなります。

⑦電池の交換

電源灯が点滅するとき、電池の交換時期です。交換口のふたを外し電池を交換してください。マンガン電池は液漏れの恐れがありますので、単3アルカリ電池4本を入れてください。停電時には、約1日で電池がなくなります。

※告知機の故障や引き込み線の断線の場合は次のところにご連絡ください。

◎問い合わせ：政策財政係
☎5415222

緑のふるさと協力隊活動報告

vol.5

11月10・11日にゆうゆう館でひとり暮らしのつどいがあり、調理の手伝いなどをしました。その時に写真を撮らせてもらったので、後日写っている方の所へ訪問させてもらいました。玉梨、八町、小栗山、沼沢、水沼方面などにも行くことができました。残念ながら留守だったお宅には写真を置かせてもらいました。



こつをつかんできた雪かたし

ひとり暮らしの方は、お話をしたり、何か趣味を持つて工夫されて過ごしていることがわかりました。私も冬の期間にやる手仕事がないかと考え、マタタビ細工名人がたくさんいる金山で、マタタビ細工を習い自分だけのざる作りに取り組んでいます。

12月半ばには、大志でそば打ちを体験しました。10月に「そばぶち」を体験し、今回はその皆さんと一緒にそばを打って食べました。私の出身地の東京でも、同じ釜の飯を食うという言葉はあるものの、近所の人たちとの作業を共にして、そ

れを食べるということはなかなか経験できないもので、貴重な体験でした。

年末から1月にかけては雪掘りとまではいかないまでも、雪かたしをほぼ毎日やっています。年末は気合いで、1月はそれに自分なりの工夫を加えながらの雪かたしをしています。雪かたしの影響で2月には筋肉がついた体になるのか、それとも肥えた体になるのか楽しみです。残り1か月の活動ですが、私は雪かたし名人になるつもりで過ごしたいと思います。

境 もえ子

☆ あたらしい本が入りました ☆

一般向け サンドウィッチは銀座で

平松 洋子 著 (文藝春秋刊)

～きゅるるーっとおなかの虫が暴れ出す。飽くなき好奇心と胃袋でいまの味を探し求めた絶品エッセイと漫画のおいしい競演～

一般向け はばたけ佑樹

斎藤しづ子 著 (小学館)

～いま日本中の注目を集めている斎藤投手の素顔と家族の絆を、母・しづ子さんが語ります。一番近くで支えてきた母親だからこそ知るさまざまなエピソードが満載です～

児童向け みんなのこびと

なばた としたか 著 (長崎出版)

～博士のもとに全国から届いたコビトの目撃情報。幸運を呼ぶホトケアカバネ、魚と一緒に釣られたカワコビトなど、様々なコビトと出会いが待っています～

◆図書館の利用状況 (1月分)

月刊貸出冊数 86冊
(うち児童書 44冊)

県立図書館の本を紹介します。

- からだに効くおやじメシ
浜内 千波 著 (学研図書)
- 発酵食の知恵
農産漁村文化協会 発行
- ケンタロウのおいしいごはん
ケンタロウ 著 (講談社)

貸し出しは1人3冊まで、貸し出し期間は2週間です。土曜日にも利用できます。

◎問い合わせ 中央公民館

☎ 54-5360

あの人この人

1月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

五十嵐玲奈 (父・五十嵐起華) (上横田)
母・花

茂木 美月 (父・茂木 聡孝) (宮崎)
母・智恵美

川野 道馬 (父・川野 大輔) (横田)
母・良子

お二人で幸せに

該当はありませんでした。

霊よ安らかに

飯 塚 悟 (84歳) 上横田
長谷川 サツ子 (85歳) 橋 立
菅 家 與 吉 (60歳) 滝 沢
須 佐 憲 政 (93歳) 山入一
加 藤 長 榮 (97歳) 福 沢
押 部 精 司 (90歳) 八 町
若 林 司 郎 (79歳) 太郎布
中 丸 寅 吉 (85歳) 大 志
栗 田 キ ヨ (87歳) 本 名
渡 部 藤 雄 (67歳) 田 沢

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

診療所歯科だより



口臭 その2

前回、口臭はどんな人にも必ずあると書きましたが、「自分の口臭は自分では分からない」と言われます。確かにそうですが、自分で簡単に判定する方法として小さなビニール袋に息を吹き込んで2、3秒後に袋の中の臭いを嗅いでみましょう。他人が至近距離で不快に感じるほどの口臭がある人であればこれで分かります。

また、最近では簡易型の口臭測定器が売られていますので、気になる方は大手ホームセンターや家電量販店などで聞いてください。

さて、口臭を防止するにはどうすればいいでしょうか。原因の除去という点では、大きな虫歯や歯周病を放置しないことです。虫歯や重度の歯周病が無い人であれば、口の中を乾燥させないために、うがいをしたり、頻繁にお茶を飲んだりすると良いでしょう。しかし、これも普段からきちんとした歯磨きが出来ていることが大前提です。

◎問い合わせ…金山町国保診療所 ☎ 54-2031

金山町の人口 (2月1日現在)

世帯数	1,140世帯 (-2)	男	1,209人 (-9)
人 口	2,570人 (-9)	女	1,361人 (±0)

住民基本台帳から

※ () 内は先月比

第33回

会津かねやま雪まつり

日時 2月20日(日)
9:00~15:00

場所 中川グラウンド
町民体育館

問い合わせ…農林観光係
☎54-5327



来場者でにぎわう昨年の会津かねやま雪まつり

第33回会津かねやま雪まつりが開催されます。味じまんやステージショー、雪上ゲーム大会など内容も盛りだくさんです。

当日は、送迎バスの運行を予定していますので、お誘い合わせてぜひお越しください。

イベントスケジュール

- 私の言いたいこと発表会 9:00~
- 書初め展示 9:00~
- 川口高校授業成果展示 9:00~
- 老人作品展
 - ・展示 9:00~
 - ・販売 13:00~
- 売店・味じまん大会 11:00~
- ステージショー
 - ・大道芸(バルーンアート) 11:30~
 - ・「テレサ・チェン」ショー(ものまね) 13:30~
- 雪上ゲーム大会 12:30~

日時

- ・2月23日(水)
午前9時~正午
- ・3月2日(水)
午後1時~4時
- ・3月9日(水)
午前9時~正午

※時間内のお好きな時間にお出でください。

場所 横田公民館

問い合わせ…中央公民館
☎54-5360

インターネットで「検索」してみませんか

最近、新聞やテレビなどで「○○検索」という表示をよく目にするようになりました。

その先に広がるインターネットの世界をどうぞご体験ください。



生涯学習のマスコット マナビイくん

スノーシューハイキング

スノーシューをはいて雪原を散策しながら、春の息吹を体感しませんか。

日時 3月13日(日)
午前9時
開発センター前集合

コース 景勝地を検討中

申込み・問い合わせ 中央公民館
☎54-5360



春の足音が聞こえるハイキング

生涯学習
だより

162